

平成25年度補正予算

(主に予算整理)

一般会計

△道の駅販売収入 162・9万円減。	△総合行政システム等 電算関係経費 380・3万円減。
△テレビ北海道滝上中継局整備事業債 2750万円減。	△ふるさとづくり基金 積立 799・7万円増。
△農山漁村活性化・プロジェクト支援交付金 6041・4万円増。	△ポリ塩化ビフェニル 廃棄物処理 1264・2万円減。
歳入歳出予算を4億 3532万2千円増、総額を44億1126・3万円としました。	△バス路線運行維持費 補助事業債 340万円減。
△地方交付税 5511・9万円増。	△地上デジタル放送対策事業 経費 200万円減。
△滝上公園入園料 744・5万円減。	△まち並み整備事業債 1500万円増。
△障害者自立支援給付費負担金 266・4万円減。	△札久留地区簡易給水施設整備事業債 450万円減。
△立木壳払収入 1317・9万円減。	△バス路線運行維持経費 458・7万円減。
△ふるさとづくり寄付金 652・5万円増。	△交通対策運営基金積立 6040万円増。
△雪寒機械購入費交付金 255・7万円減。	△農地保全管理明渠整備事業 260・2万円減。
△路面性状調査事業交付金 490万増。	△麦乾燥調製施設整備事業債 3020万円増。
△居宅介護サービス計画収入 182万円増。	△職員給与経費 2億円増。
△社会福祉協議会補助金 254・2万円増。	△自給飼料生産緊急草地整備事業 329・9万円減。
△戸籍電算化システム導入機器 147万円減。	△除雪センターニ新築事業債 698・5万円減。
△麦乾燥調製施設整備事業 12・7万円増。	△戸籍電算化システム導入機器 350万円減。
	△滝上町鳥獣被害防止対策協議会事業 350万円減。

△歳出▼

△社会福祉法人滝上福祉補助金
380・3万円減。△総合行政システム等
電算関係経費
380・3万円減。△麦乾燥調製施設整備事業
350万円減。

(11)

▽滝上小学校屋内体育館改修事業 1億6252.9万円増。	▽観光協会補助金 351万円減。	△星まちづくり推進課長 当初の予定どおり2台行っています。
▽新規就農者対策経費 295.2万円	▽除雪車運転等臨時職員経費 83.5万円減。	△大原議員▼ 主な補助内容について てどの様になつてているのか。
▽森林整備地域活動支援交付金 600万円減。	▽路面性状調査事業 700万円増。	△松ヶ瀬議員▼ 時間外手当について 正され、今回更に260万追加された。職員の健康問題、職務遂行上に支障をきたしているとしか思えないが。
▽森林管理道雄鎮内開設事業 351.5万円減。	△岩崎議員▼ ウインドウズXPのサポートが終了するとのことだが、切替は全て終了したのか。	△木田保健福祉課長▼ 移転した建物の廊下の滑り止め、手すりの設置、玄関部分で障がい者、高齢者の方が腰掛け型の椅子を設置することを考えております。
▽森林整備加速化・林業再生事業 775.9万円減。	△齊藤総務課長▼ この経費で合計70台のXPの切り替えが終了します。	△大原議員▼ 補正のためというが、全員協議会の際に説明し公布しても間に合つたと思うが。それぞれ別事業というが、一貫した政策を示さなければ町民は納得できないのではないか。
▽森林環境保全整備事業 379.2万円減。	△麥乾燥調製施設整備事業 △大原議員▼ 重要な規則要綱の改正は事前に議会と協議すると言っていたが、今回の改正では何もな	△長屋町長▼ 要綱改正を全員協議会に合わせれば良かつたと思うが、その際議員に報告したとき理解してもらつたと考へる。コンバイン補助の違いは、国の補助率等の問題もあり通常補助と
▽滝上公園入園料徴収業務委託料 230万円減。	△三島議員▼ 当初北紋バス2台を入れ替えるという話だつたが、結局何台入れ替えたのか。	△山崎農政課長▼ 又、コンバインは別補助のため従前の補助率といたしました。

**除雪車運転等臨時職員
経費**

▲吉田商工観光課長▽
今回観光協会の委託

△富樺議員▽
除雪センターの職員
を募集しても応募がな
いということだが、少
ない人数で安全を確保
できるのか。

料と補助金精算の関係
で歳入と歳出を一括し
て上程しました。今後
見直しを検討したいと
思います。

▲岡田建設課長▽

ご指摘のとおりハロ
ーワークに募集をかけ
ましたが、結果として
応募はありませんでした。

対応としてはやり方
を工夫しながら少ない
人員の中で何とかやっ
ているという状況です。
今後も引き続き、人員
増の努力を行っていき
たいと思います。

滝上公園入園料

△岩崎議員▽
公園の入園料は6月
末にも確定するのでは
ないか。9ヶ月も経つ
て今頃補正というのは
異常ではないか。

はどのような調査をす
るのか。

下水道特別会計

▲岡田建設課長▽
事業の目的は安全で
円滑な交通の確保と道
路に係る維持管理を効
率的に行うため、路面
の起伏、ひびの状況を
把握するものであります。

歳入歳出予算に5.9
万円増、総額を1億4
498.7万円としま
した。

立木売払収入

△大原議員▽
実績減による減とい
うことですが、事業費
は減になつてない。

△高橋林政課長▽
売払の減は、一部皆
伐を先送りにした箇所
があり、そこから出て
くる材が大幅に減つた
ことによるものです。

事業費については、
皆伐部分の事業費を除
間伐等に回して調整し
たためです。

路面性状調査事業

△原田議員▽
路面性状調査事業と
歳入歳出予算に2.7
万円増、総額を476
6.1万円としました。

歳入歳出予算に5.9
万円減、総額を1億4
498.7万円としま
した。

水道特別会計

歳入歳出予算を20
1.2万円減額し、総
額を8320.9万円と
しました。

△国民健康保険特
別会計

歳入歳出予算に30
8.8万円増、総額を
4億4762.2万円と
しました。

△介護保険特別会計

歳入歳出予算を12
70.3万円減額し、総
額を3億4163.2万円
としました。

△国民健康病院事
業会計

収益的収入及び支出
歳入1億4611.
4万円減、5億372
0.3万円とし、支出
8321.1万円減、
6億8217.6万円
としました。

△後期高齢者医療
特別会計

△資本的収入及び支出
歳入1750.9万
円増、1億511.6万
円とし、支出592.2
万円減、1億1650.0
万円としました。

その他可決・承認された事項

滝上町暴力団排除条例の制定

質疑

▲岩崎議員▼
暴力団の構成員であるかどうか等の情報を町はどうのように住民に周知するのか。

△奥村住民生生活課長△
広報等で周知するようなことはありませんが、日常生活等で関係のある方には個別に情報提供することになると想えます。

△滝上町子ども・子育て条例の制定について

滝上町介護保険条例の一部を改正する条例の制定

滝上町社会教育委員の定数及び任期等に関する条例の一部を改正する条例の制定

滝上町国民健康保険病院利用条例の一部を改正する条例の制定

滝上町公共下水道条例の一部を改正する条例の制定

滝上町水道給水条例の一部を改正する条例の制定について

滝上町の特別職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定

△滝上町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正するを条例の制定
いずれも、平成26年度の消費税率の改正に伴う条例の一部改正。

連合審査会調査結果報告

3月定例会において、12月17日・1月23日に開催した連合審査会（産業建設常任委員会・総務文教常任委員会合同での調査）の報告がありました。報告内容は以下のとおりです。

- 調査協議事項
 - 株式会社たきのうえドリームに関する事項
 - 出席要求者
 - ・株式会社たきのうえドリーム代表取締役及び常務取締役
 - 滝上町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正するを条例の制定
- 調査報告内容
 - 審査会における調査項目として、①当該施設の役員体制の見直し民間人の投入②経営向上を図るためのアドバイザー導入の大きく二つの項目について調査協議を行いました。
 - 一つめの組織体制見直しについては、いろいろな意見・要望等が審査会委員の中でありましたが、引き続き現行における役員体制で行うこととなりました。
 - 基本的には、町民の皆様に喜んでもらえた方が気持ちよく利用していただく。かつ、施設にて働く者が気持ち良く働ける環境でなくはない。
 - このようなことの実現のため、社内・社員間における話し合い等を今以上に設けて、おもてなしをあふれるホテルとなるよう努力していただきたい。
- 新たな提案として、町民から意見を聞く機会を設け、仮称でありますが「ホテル運営委員会」といった会を立ち上げ、その意見が「ホテル渓谷」全体のサービス及び運営等に結び付くよう取り組みの検討をしていただきたい。
- また、更なる経営展開及び社員教育・集客人員の確保等を図るために、専門的観点からアドバイザーの導入を行うこととなりました。
- うなど、経営向上に向けた展開を図られるよう努めていただきたい。